2025年度　下期

2026年　5月　20日

みやぎ生協　福祉活動助成金　助成活動報告書

団体名	つながるカフェプルースト	
代表者名	千葉　美幸	
連絡先 TEL：090-3753-3347 FAX：		E-mail　orangerody0512@gmail.com

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	訪問カフェ
事業の目的	コロナ禍で人とのつながりが希薄になったことを感じ、孤独、孤立の解消のために、外に出ることが困難な方に訪問をしてカフェを開催し、人とのつながりの安心感、生きる力につながること。
事業の具体的内容	自宅や介護施設等を訪問し、外に出ることが困難な方や、介護や育児をしている方にカフェをお届けする。器具を持参し、その場でコーヒー豆を挽き、ハンドドリップでコーヒーを淹れ、その場を日常から非日常へと変え、心身ともに安らげる時間を作る。
活動の開始から完了までの流れ	訪問カフェ開催実績 認知症カフェ　8回（参加人数 20～35 名/回） 地域イベント　5回（参加人数 10～30 名/回） 障害福祉施設　2回（参加人数 10～30 名/回） 介護事業所　2回（参加人数 20～30 名/回） イベントの内容に合わせて、ハンドドリップの体験や飲み比べ、香りの嗅ぎ分け、コーヒーや認知症のミニ講座を実施。作業療法士の方も同行し、体操教室の合間のカフェタイムとしても開催。 通常は、コーヒーカップを人数分持参して開催するが、状況により紙コップでの対応も行い、安心して参加して頂けるように開催した。
活動の成果と教訓	社協や地域包括支援センターからの依頼もあり、昨年度よりも活動の幅を広げることができました。地域のサロンでは、普段は支援者として活動されている方も一緒に

	コーヒーを楽しんでいただき、サロン支援者の負担軽減にもつなげられました。 訪問時は、豆の挽きたてにこだわり、香りを楽しんでいただく時間も作り、リラックス効果で何もしなくても、ここにいたいと思える居場所作りにつなげることができた。「コーヒー飲みに行こう」「コーヒー飲むのが楽しみで来ている」と、コーヒーをきっかけに、外出するきっかけを作ることもできた。
今後の展望など	地域のサロンや他の団体と共同し、地域の活性化につなげていけるように、訪問カフェや地域食堂の開催を継続していく。プルースト効果で、コーヒーの香りによる安心感やつながりを感じることで、孤立や孤独の解消にもつなげていきたい。

2、助成金使途報告書

■　収入の部

確保した資金内容	金額（円）	備考
福祉活動助成金	90,000 円	
自己資金	9,369 円	
合計	99,369 円	

■　支出の部

費目	内容	予算額（円）	実支出額
食器類	不足分	5,000 円	0
消耗品	キッチンペーパー、ラップ、アルミホイル、おかずカップ、使い捨て容器、ティッシュ、布巾、ビニール袋、コーヒーフィルター、電池、延長コード等	20,000 円	15,795 円
衛生用品	アルコール消毒、調理用手袋、台所洗剤、トレイ洗剤、ハイター、雑巾、ゴミ袋等	10, 000 円	292 円
事務用品	ボールペン、マジック、ノリ等	2,000 円	0 円
炊飯器	1 升炊き（不足のため）	20,000 円	0 円
場所代	2,000 円×6 回、1,000 円×3 回	15,000 円	0 円

保険料（参加者・スタッフ）	9回開催分	10,000円	0円
食材料費	1食200円×40食×6回 1人200円×20食×3回	60,000円	25,305円
調味料	メニューに合わせて	5,000円	0円
コーヒー豆代	訪問、食卓、カフェ兼用 1ヶ月当たり4,000円×7回	28,000円	42,147円
宣伝広告費	パンフレット、案内文印刷費用	10,000円	8,330円
駐車場代	ボランティアスタッフ分	5,000円	0円
ボランティア昼食代	2,000円×9回	18,000円（対象外）	0円
ボランティア交通費	上限500円	35,000円（対象外）	7,500円
訪問時ガソリン代	実費分	実費額（対象外）	
合計		243,000円	99,369円

＊用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

① 福祉活動助成金　助成活動報告書
　プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
② 領収書のコピー（郵送）
③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）
　＊写真は郵送とメールで送ってください。

活動の様子





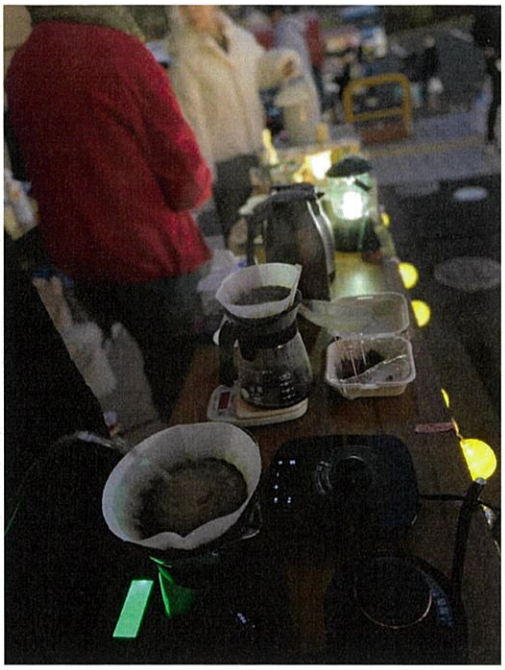















SAIMAI COFFEE





